

2012 年度前期授業評価アンケート集計結果に対するコメント
—社会イノベーション研究科—

社会イノベーション研究科長 手塚 公 登

前期大学院の授業評価の結果は、予習または復習をよくしたという以外の項目は平均値が4.5以上で、きわめて高いレベルにある。ただ、ごく少数ではあるが、項目によってはきわめて低い評価をつけている学生もみられるので多少の改善の余地はある。大学院の授業は、基本的に少人数で行われ、学生と教員の距離が近く、総体的に高い評価が与えられるのは、ある意味当然のことかもしれないが、今後ともこうした高い評価が維持できるよう各教員が努力を継続していく必要があり、また学生の主体的な努力を促すことが要請されよう。